

GR

株式会社ジェネレーションパス

証券コード：3195

GENEPA REPORT vol.10
2023年10月期 報告書 2022.11.1-2023.10.31

GENEPA

「トップメッセージ」

更なる飛躍に向けた体制を整備。 2024年10月期を第二の創業期と位置付け、 新たな挑戦をスタートします。

代表取締役 **岡本 洋明**



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。また、新年早々に発生しました令和6年能登半島地震により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

2023年10月期は、飛躍への準備の年となりました。誠に残念ではありますが、僅かな減収で赤字決算となりました。商品企画部門などで取引先の多様化が思うように進展しなかったことに加え、原材料価格などコストが増加したことが減収の主要因です。ただ、次の通り2024年10月期以降に飛躍しうる様々な取り組みが大きく前進した年でもありました。

主軸のECマーケティング事業では、自社ベトナム工場をはじめ、海外現地工場から直接商品を買付けする取り組みが大きく進展し、今後の売上増加・利益率向上に寄与するものと大いに期待しています。商品企画関連事業では、予定より遅れたものの従来からの課題であった新規取引先の多様化・拡大が実

を結び始めました。また、システム開発体制を格段に強化した結果、対外的なシステム開発受託の拡大や社内業務の抜本的な効率化が図れるものと考えております。

2024年10月期に向けての決意

2024年10月期は、地政学的リスクの高まり、国内外の政治情勢、米国や中国など主要国経済の動向など大変不確実性が高くなっている中、日本経済はデフレ脱却ができるかどうかの正念場に差しかかっています。こうした不透明な状況ではありますが、2023年10月期に道筋をつけた様々な取り組みに加え、さらに当社ならではのベンチャー魂を発揮して新しい取り組みを実現することにより第二の創業期の初年度にしたいと考えています。

株主の皆様におかれましては、こうしたチャレンジし続ける当社に今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ジェネレーションパスとは

「いいもの」を創造する人と、
それを必要とする人との架け橋であり続ける！

当社は、インターネットを介して世界に情報を発信していく企業理念の下、
時代や市場の変化に適時適切に対応した事業展開を続けております。
今後も生活環境を重視した社会に貢献する企業を目指し、
モノ創りと生活者の橋渡し企業のポジションを確立してまいります。

ジェネレーションパスの事業内容

連結全体としては、2023年10月期において

連結売上高 15,151百万円となりました。

ECマーケティング事業



売上高 **12,830**百万円
セグメント利益 **252**百万円

関係会社
■ 株式会社カンナート
■ 株式会社フォージ

商品企画関連事業



売上高 **2,220**百万円
セグメント利益 **46**百万円

関係会社
■ 青島新綻紡貿易有限公司
■ 青島新嘉程家纺有限公司
■ Genepa Vietnam Co.,Ltd.

受託開発事業



売上高 **256**百万円
セグメント利益 **100**百万円

関係会社
■ 株式会社トリプルダブル

その他事業



売上高 **44**百万円
セグメント損失 **△15**百万円

関係会社
■ 株式会社トリプルダブル



マーケティング事業

メーカー・卸業者等（以下、パートナー企業）から提供された商品を、当社がリアルタイムでマーケティングデータを収集するために構築した71のEC店舗群（以下、ECプラットフォーム）で複合的に拡大していくマーケティング事業を主力事業として展開しております。



ECサポート事業

子会社である株式会社カンナート（以下、カンナート社）と共同で、マーケティング事業で得たマーケティングデータを活用し、ECサイトの構築、システム開発支援、商品開発、マーケティング支援、プロモーション・WEB広告支援、商品ページ制作支援、カスタマーサポート代行等、自社グループ内で内製化され、高度に洗練されたノウハウをワンストップで他社の商品開発やEC運営のサポートに活用します。



商品企画関連事業

ECマーケティング事業にて蓄積されたマーケティングデータを活用し、木工、繊維関連のインテリア商材を中心に、お客様のニーズに応えるOEM商品の企画提案から開発・製造、品質管理、納品までトータルでサポートを行う事業を展開しております。



受託開発事業

ソフトウェアの受託開発及びシステム開発事業

大学や企業の研究所を中心としたクライアントを通じてアプリ開発やシステム開発の技術支援を行う事業を展開しています。



その他事業

メディア事業

メディア事業では、実際に形ある商品・製品を販売しない非物販事業として、WEBメディア「イエコレクション」「プレゼントコレクション」「ブックスコレクション」を運営しております。



ECの枠を超えてグローバルバリューチェーンを構築する

当社は「[いいもの] を創造する人と、それを必要とする人との架け橋であり続ける」を使命としています。現在では「いいもの」を生み出していただけるパートナー企業も国内だけではなく、中国、ベトナム、インドネシア、タイと東南アジアにも広がっています。また中国とベトナムに関連会社を持ち、中国の関連会社では独自の機能性繊維の研究開発にも成功し、ベトナムの関連会社では一般家庭向け家具の製造だけでなく、ホテル向けの高級家具の製造ができるまでに至っています。

我々がECにおいて培ったマーケティングデータ、分析技術と、パートナー企業をつなぐ取り組みが新しい価値の創造となり、バリューチェーンの構築につながっていくと考えています。

我々はこのバリューチェーンをアジア地域から始め、世界全体へと広げていきたいと考えています。

グローバルバリューチェーン

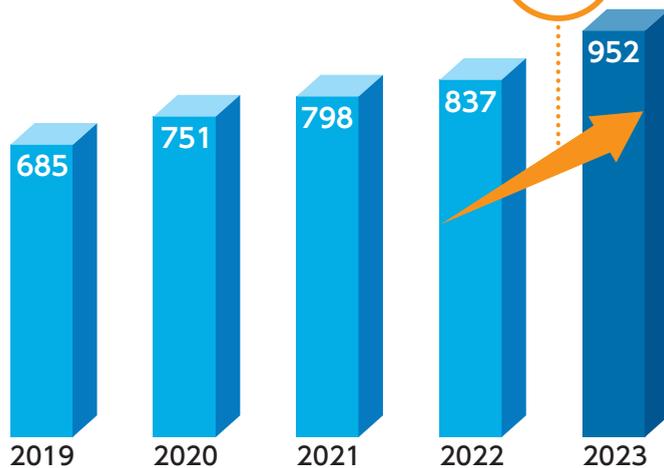


ジェネレーションパスの強み

パートナー企業数



952社



独自開発のオペレーションシステム



年間受注件数

1,796千件

店舗数

71店舗

多店舗展開



ページビュー数

月間 912万以上 (全店舗計)



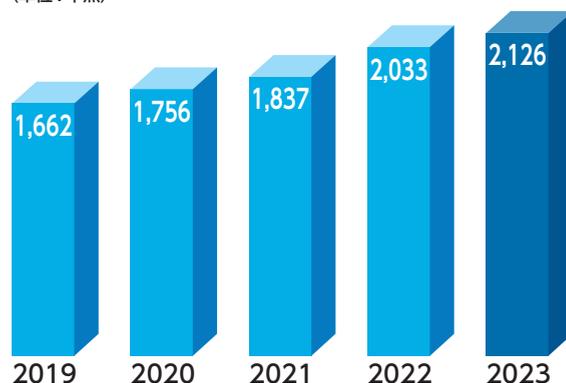
豊富な商品数

取扱商品数

2,126千点



(単位：千点)



連結決算ハイライト

詳細はこちらからご確認いただけます。

<https://www.genepa.com/ir/finance/>



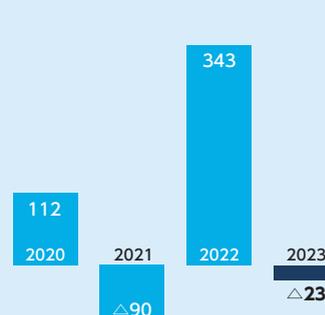
売上高 (百万円)



経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



アジアバリューチェーンの素材開発代表例

当社中国子会社の青島新綻紡貿易有限会社が独自開発したオリジナル繊維を使用したブランドシリーズ「with core (ウィズコア)」と「カクシング」の販売を開始いたしました。

with coreは、異なる繊維を組み合わせることでコアとその周りの部分に使うことにより従来の単一繊維では実現できなかった複数機能を具備した商品シリーズとなります。

カクシングは、「革新的な寝具」としていまだ市場に出ていない新機能・新素材をコンセプトに開発した商品を展開するシリーズであり、第1弾は新素材グラフェンを使用した冬物寝具をリリースしております。

with core



カクシング
KAKUSHING



企業情報 (2023年10月31日現在)

会社概要

社名	株式会社ジェネレーションパス (GENERATION PASS Co., Ltd.)
設立	2002年1月18日
資本金	6億2,711万円
所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-1 西新宿パークウエストビル5F
社員数	127名

役員 (2024年1月30日現在)

代表取締役	岡本 洋明
取締役	久野 貴嗣
取締役	桐原 幸彦
取締役	鈴木 智也
取締役 (社外)	遠藤 寛
常勤監査役	粕谷 達也
監査役 (社外)	次廣 秀成
監査役 (社外)	内山 和久

株式の状況

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	8,277,240株
株主数	2,992名
大株主	

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
岡本 洋明	2,182,700	26.89
久野 貴嗣	729,600	8.99
岡本 薫	242,300	2.98

※ 持株比率は自己株式 (159,789株) を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株式事務のご案内

上場証券取引所	東京証券取引所 グロース市場
1単元の株式数	100株
決算期	毎年10月31日
定時株主総会	毎事業年度末日の翌日から3か月以内

公告方法 電子公告により行います。但し、事故やその他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付及び電話照会先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

株式会社ジェネレーションパス

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-1 西新宿パークウエストビル5F
(電話) 03-3343-3544 (FAX) 03-5321-6191

